



2024年5月15日

各位

会社名 ナルネットコミュニケーションズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 隆志  
(コード: 5870、グロース市場)  
問合せ先 取締役 東村 大介  
(TEL. 0568-20-9111)

### 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年12月25日に公表いたしました2024年3月期の通期業績予想値と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)通期業績予想値と実績値との差異

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	7,870	678	667	402	76円01銭
実績値 (B)	7,672	526	511	305	57円66銭
増減額 (B-A)	△198	△152	△156	△97	—
増減率 (%)	△2.5	△22.3	△23.3	△24.1	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	7,027	514	492	622	117円92銭

※ 2023年8月27日付で、普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

#### 2. 差異の理由

(売上高)

##### ①メンテナンス受託事業

2024年2月までは既存取引先を主として管理台数は増加しましたが、不採算取引の改善に注力したことにより2024年3月に一部の取引先で減台となったため、2024年3月末の管理台数は計画に対して270台減の74,621台となりました。累計管理台数においては、計画に対して6,684台の増加となったことにより、メンテナンス受託事業の売上高は6,264百万円(計画比1.2%増)となりました。

##### ②MLS(マイカーリースサポート)事業

新規提携先の管理台数の増加が計画を下回ったことにより、2024年3月末の管理台数が計画に対して7,597台減の74,565台(計画比9.2%減)となったため、MLS事業の売上高は367百万円(計画比5.0%減)となりました。

##### ③BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業

新規BPO案件のずれ込みや、進捗遅れにより管理台数の増加が計画に大きく届かなかったことにより、BPO事業の売上高は414百万円(計画比19.7%減)となりました。

#### ④その他

中古車処分・売却台数の減少や、メンテナンスパック案件の進捗遅れ等により、売上高は626百万円（計画比19.8%減）となりました。

以上により、2024年3月期の売上高は計画を2.5%下回る7,672百万円となりました。

#### (売上原価・売上総利益)

##### ①メンテナンス受託事業

冬タイヤを中心とした調達価格の上昇が想定を上回ったこと等により、売上原価は4,910百万円（計画比2.6%増）となったため、売上総利益は1,354百万円（計画比3.5%減）、売上総利益率は21.6%（計画比1.1%減）となりました。

##### ②MLS事業

売上原価として一部の契約でメンテナンス費用の発生を計画しておりましたが、当該契約の獲得が進まなかったことにより、MLS事業の売上原価は3百万円（計画比80.0%減）となったため、売上総利益は363百万円（計画比1.0%減）となりました。

##### ③BPO事業

一部の案件で売上原価が発生したことにより、売上原価は7百万円となったため、売上総利益は406百万円（計画比21.2%減）となりました。

##### ④その他

処分・売却する中古車費用の減少を主因として、売上原価は439百万円（計画比25.7%減）となったため、売上総利益は187百万円（計画比1.4%減）となりました。

以上により、2024年3月期の売上総利益は計画を6.7%下回る2,311百万円となりました。

#### (販売管理費)

正社員及びパート社員の増員計画の遅れ等により労務費は計画に対し1.1%の減少となりました。費用につきましては概ね計画通りとなりましたが、上場関連費用の計上を営業外費用としたこともあり、販売管理費は1,784百万円（計画比0.7%減）となりました。

#### (営業利益・経常利益・当期純利益)

販売管理費は計画を12百万円下回りましたが、売上総利益が計画に対して164百万円の減少となったことにより、営業利益は526百万円（計画比22.3%減）となりました。

営業外収益につきましては、遊休資産の処分により計画に対して7百万円増加しましたが、営業外費用につきましては、上場関連費用を計上したことにより、計画比89.8%増加の22百万円となったため、経常利益は511百万円（計画比23.3%減）となりました。

特別利益及び特別損失は計画通り発生せず、法人税等は206百万円（計画比22.0%減）となりました。

以上の結果、2024年3月期の当期純利益は計画を24.1%下回る305百万円となりました。

以 上